



KAWASAKI KLX230

2020-2022



Alpro APK7

- オートバイ整備の基本的な技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないでください。
- 取り付けの際、車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて作業を進めてください。
- 不正な取り付け、改造、仕様変更をしないでください。
- 異常を発見した場合は直ちに走行を停止し、点検してください。
- 本製品の熱収縮チューブで保護している基盤部は大変繊細な部位ですので、結束バンドなどで縛り付け圧迫しないで下さい。断線の原因になります。

- ・右図のようにカウルの脱着作業をします。

APK7の取り付けには2箇所の結線作業が必要です。

ギボシ圧着、付属の結線コネクタ、ハンダ付けなどはお任せ致します。
なお、付属の結線コネクタでの接続は本取説に従って作業しないと接触不良が起こりやすいですので、ご注意ください。



- ・Alproの6 P コネクターを赤丸の黒オプシオンコネクターに割り込ませます【電源入力】

Tips：正しく接続できていないとAlpro本体の電源が入りません



- ・Alproの黒/緑線を赤丸のセンサー内の白/青に割り込ませます【回転信号入力】

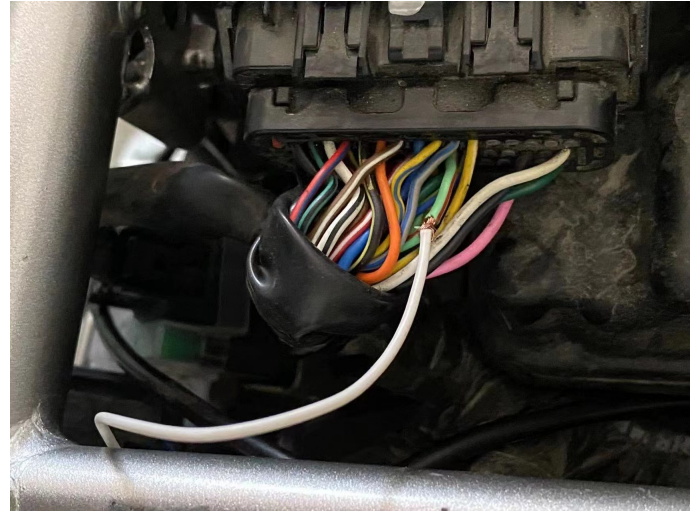
Tips：正しく接続できていないと回転信号が入力されず、セットアップ時、Lがゆっくり点滅のまま、高速点滅に移行しません。



- ・ Alproの白線をECUカプラー内の若葉/赤線に割り込ませます【速度信号入力】

Tips：正しく接続できていないと速度信号が入力されず、セッ
トアップ時、1がゆっくり点滅
のまま、高速点滅に移行しま
せん。

正しく接続できた際にはキーオン、
エンジンをかけない状態で車両を前後に
動かすと、ディスプレイには「クルクル」
と回転表示されます。



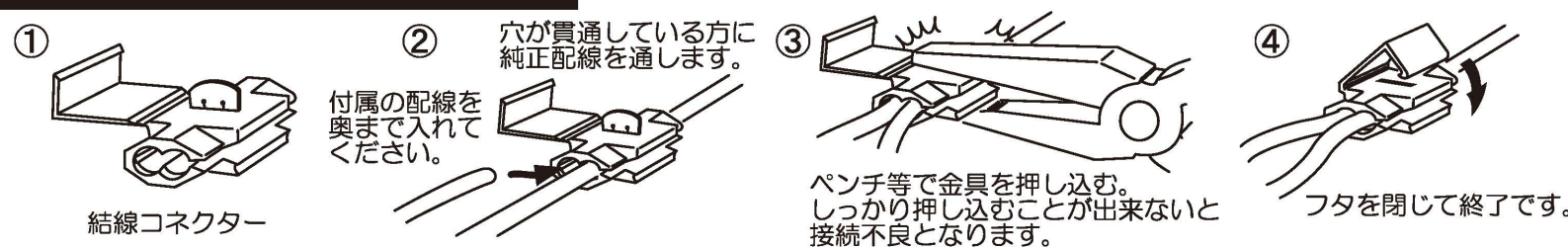
- ・ Alpro本体をお好きな位置に設置

- ・ 配線取り回しが走行に支障がないか確認します。

車両運転中に、配線が引っ張られ
たり、部品の隙間に配線を挟み込
んで断線したりしないよう、無理
がかからない位置へ慎重に固定し
て下さい。



結線コネクタの使用方法



メーカー保証について

本製品の保証期間はご購入日より2年です。
保証期間内に製造上の原因による品質不良がありました場合は、
メーカーHPまでご連絡ください。
不良内容を確認のうえ、製品を修理もしくは交換させていただきます。
ただし、本製品の修理・交換以外のいかなる事柄
（物的損害、人的損害）に対して、弊社は賠償の責任を一切負いかね
ます。あらかじめご了承ください。